鳥取県感染症発生動向調査情報(月報)

令和5年7月14日(金) 鳥取県生活環境部衛生環境研究所

令和5年第22週から第26週までの患者報告の状況

1 報告の多い疾病(インフルエンザ/COVID-19 定点29、小児科定点19、眼科定点5、基幹定点5からの報告数)

今回(22週~26週)5週 (R5.5.29 ~ R5.7.2) 1新型コロナウイルス感染症(704)[↑337] 2感染性胃腸炎 (671)[↓130]		
1 新型コロナウイルス感染症(704)[↑337] 2 感染性胃腸炎 (671)[↓130]	今回(22週~2	26 週)5週
2 感染性胃腸炎 (671)[↓130]	(R5. 5. 29 \sim	R5. 7. 2)
	1新型コロナウイルス感染を	症(704)[↑337]
	2 感染性胃腸炎	(671)[1130]
3 ヘルパンギーナ (325) [↑305]	3ヘルパンギーナ	$(325)[\uparrow 305]$
4 A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎(272)[↑ 82]	4 A 群溶血性レンサ球菌咽頭	頁炎(272)[↑ 82]
5RSウイルス感染症(194)[↑116]	5RSウイルス感染	症(194)[↑116]
6 その他 (196)[↑ 85]	6 その他	(196) [↑ 85]
(合計 2,362)		(合計 2,362)

前回(17 週~21 週)5週
$(R5. 4. 24 \sim R5. 5. 28)$
1 感染性胃腸炎 (801)
2 新型コロナウイルス感染症 (367)
3インフルエンザ (242)
4 A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (190)
5 R S ウイルス感染症 (78)
6その他 (111)
(合計 1,789)

前々回(12週~16步	周)5週
$(R5.3.20 \sim R5.4)$. 23)
1 感染性胃腸炎	(844)
2インフルエンザ	(355)
3 A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	(148)
4 突発性発疹	(26)
5 咽頭結膜熱	(18)
6その他	(21)
(合計	1, 412)

- 注) 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) は、令和5年第19週からの報告件数。
- ※[]内は前回との比較を表す。↑は増加したもの、↓は減少したもの、数値は増減の件数である。

2 前回との比較増減

全体の報告数は 2,362 件であり、32% (573 件) の増となった。

増加した疾病	
ヘルパンギーナ	1,525%
RSウイルス感染症	149%
新型コロナウイルス感染症	92%
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	43%
咽頭結膜熱	41%

減少した疾病	
インフルエンザ	80%
感染性胃腸炎	16%

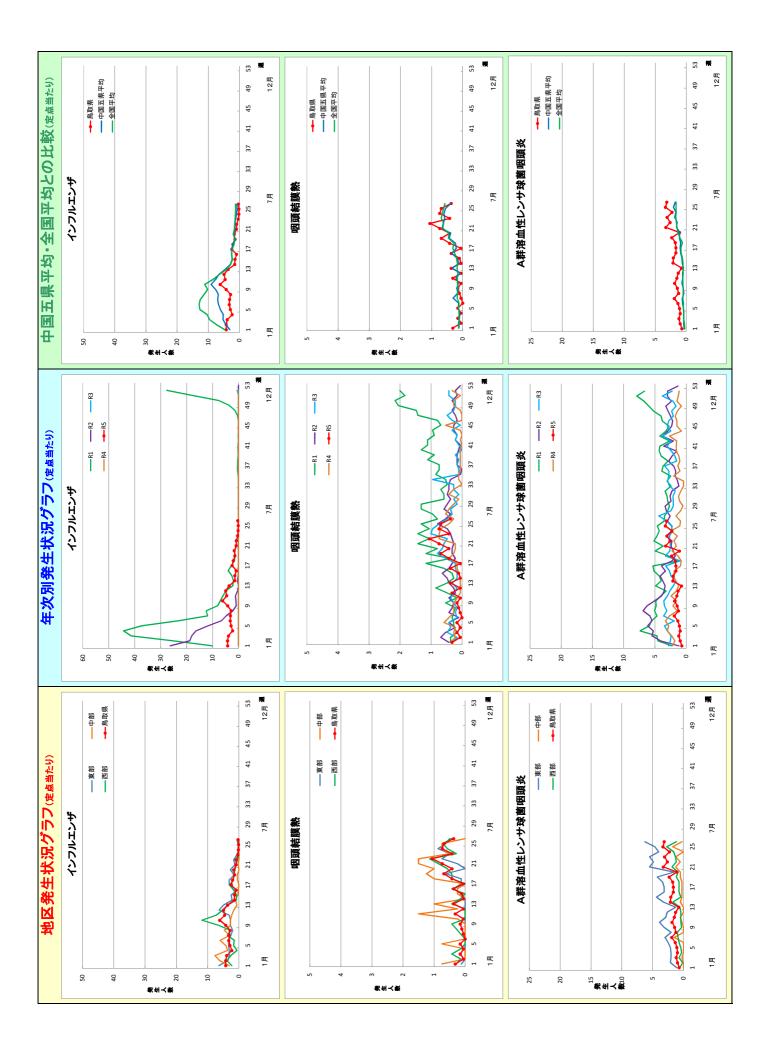
3 コメント

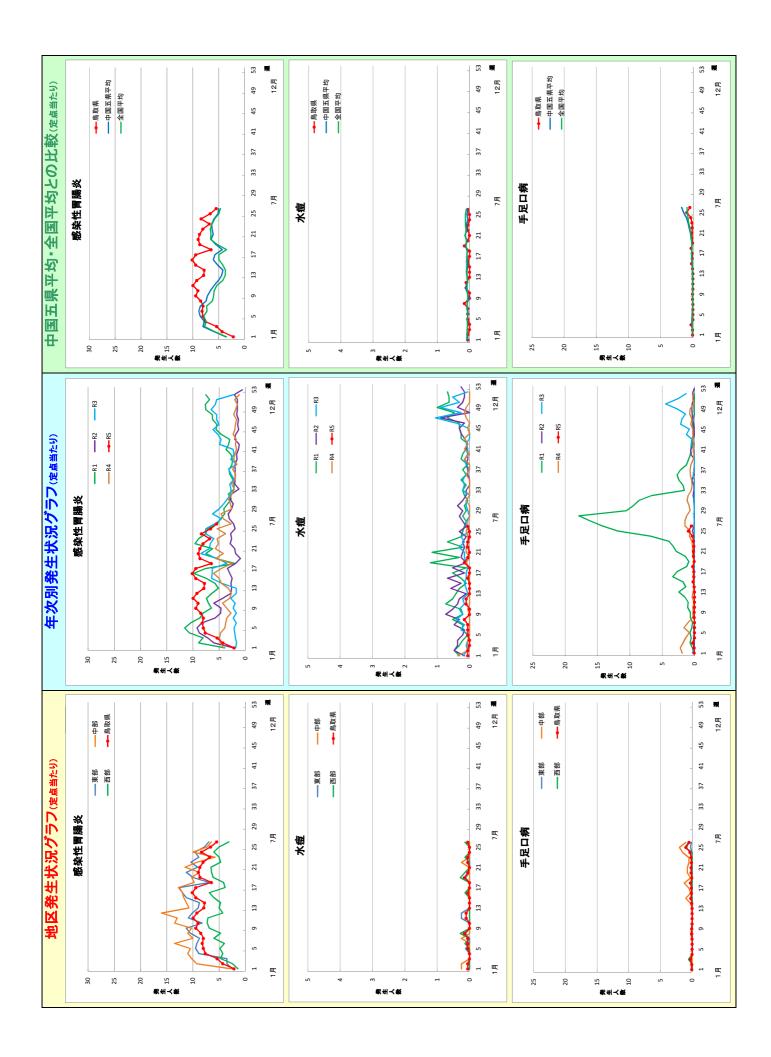
- ・新型コロナウイルス感染症は、4月下旬からゆるやかな増加傾向が続いていましたが、6月末に入り顕著な増加がみられており、注意が必要です。新型コロナウイルスの感染力の高さに変わりはありませんので、周りの方や重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、エアロゾルを意識した換気や手洗い、医療機関受診時等でのマスクの着用などの感染防止対策を行いましょう。 体調が悪い場合や陽性が判明した場合は自宅で安静に過ごし、症状に応じて医療機関を受診される際は、事前に電話相談の上、受診しましょう。
- ・ヘルパンギーナが急増しており、県内全域でヘルパンギーナ警報を発令しています。また、咽頭 結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症など、様々な呼吸器感染症でも増加 傾向がみられており、注意が必要です。
 - ヘルパンギーナのウイルスにはアルコールが効きにくいため、手洗いの徹底や換気などの感染予防をお願いします。
- ・感染性胃腸炎は、例年に比べ感染者数が多い状況が続いており、集団感染事例も確認されています。トイレやオムツなどの汚物処理の後や、調理、食事の前の手洗いを徹底しましょう。
- ・梅毒が増加しています。本年は6月末時点で既に昨年1年間の発生件数以上の感染が報告されて おり、注意が必要です。早期発見と適切な治療が必要です。感染の不安があるときは、早めに医 療機関や保健所で検査を受けましょう。

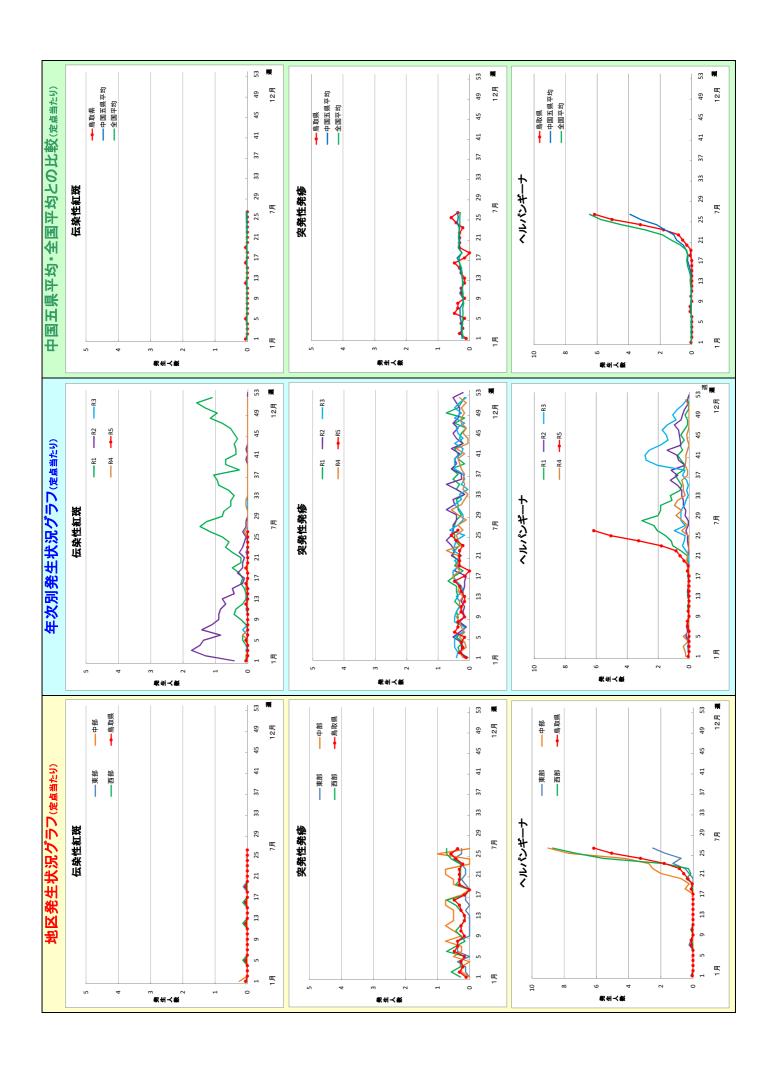
令和5年第22週~第26週の報告患者数

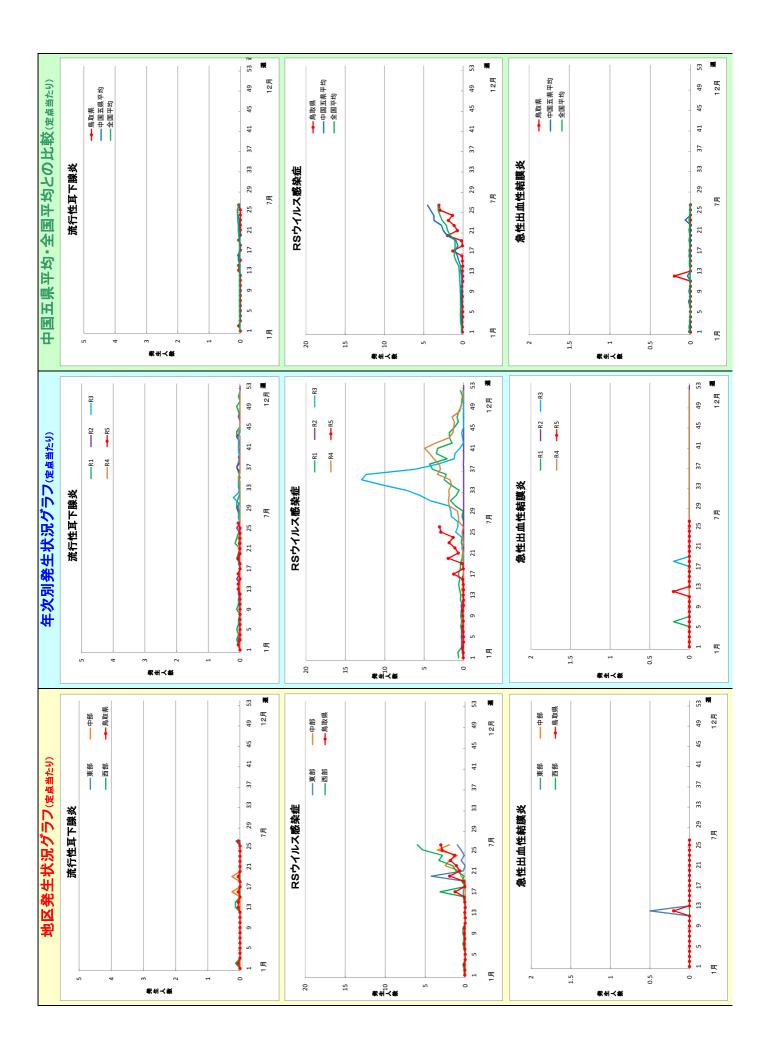
令和5年7月7日 作成

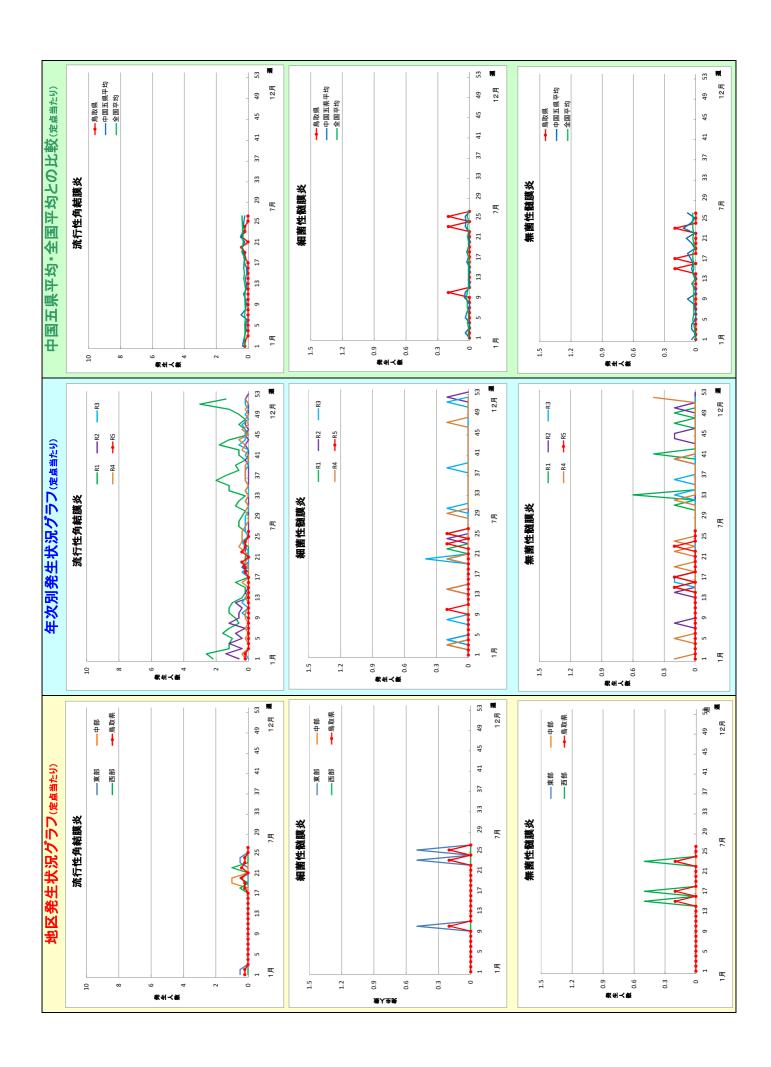
			۸۰	1+0 # 中	-tv -tv			* =#4	+ + + +		- 4		# # # #		和5年7月7日	
	П			報告患		`			告患者数 ○4.™/51				告患者		*="	令和5年
	区 分			1	∃(5週分) 			21週(5词				16週(5)		前回比	患者数
	インフルエンザ/COVID-19定点数	東部 (12)	中部 (6)	西部 (11)	計 (29)	増減	東部 (12)	中部 (6)	西部 (11)	計 (29)	東部 (12)	中部 (6)	西部 (11)	(29)	増 減	累計
	インフルエンザ	40	0	9	49	-193	140	7	95	242	197	24	134	355	-80%	1,846
2	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	213	184	307	704	337	102	127	138	367					92%	1,071
	I 小児科定点数	(8)	(4)	(7)	(19)		(8)	(4)	(7)	(19)	(8)	(4)	(7)	(19)		
3	咽頭結膜熱	26	14	22	62	18	9	19	16	44	4	7	7	18	41%	151
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	202	15	55	272	82	142	11	37	190	117	4	27	148	43%	875
5	感染性胃腸炎	349	155	167	671	-130	399	212	190	801	409	247	188	844	-16%	3,846
6	水痘	0	1	2	3	-1	1	0	3	4	2	0	1	3	-25%	20
7	手足口病	4	22	12	38	24	0	14	0	14	0	6	1	7	171%	68
8	伝染性紅斑	0	0	0	0	-1	1	0	0	1	0	0	2	2	-100%	5
9	突発性発疹	11	7	18	36	15	5	8	8	21	2	12	12	26	71%	139
10	ヘルパンギーナ	54	105	166	325	305	2	14	4	20	0	0	0	0	1525%	351
11	流行性耳下腺炎	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	2	3	0%	6
12	RSウイルス感染症	17	44	133	194	116	39	5	34	78	4	0	0	4	149%	288
	眼科定点数	(2)	(1)	(2)	(5)	1	(2)	(1)	(2)	(5)	(2)	(1)	(2)	(5)		
13	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	_	1
14	流行性角結膜炎	2	0	2	4	0	0	2	2	4	0	0	0	0	0%	10
	基幹定点数	(2)	(1)	(2)	(5)		(2)	(1)	(2)	(5)	(2)	(1)	(2)	(5)		
15	細菌性髄膜炎	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	_	3
16	無菌性髄膜炎	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0%	3
17	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0
18	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
19	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	0	0	0	0	-1	0	1	0	1	0	0	0	0	-100%	5
_	合 計	921	547	894	2,362	573	840	421	528	1,789	736	301	375	1,412	32%	8,688

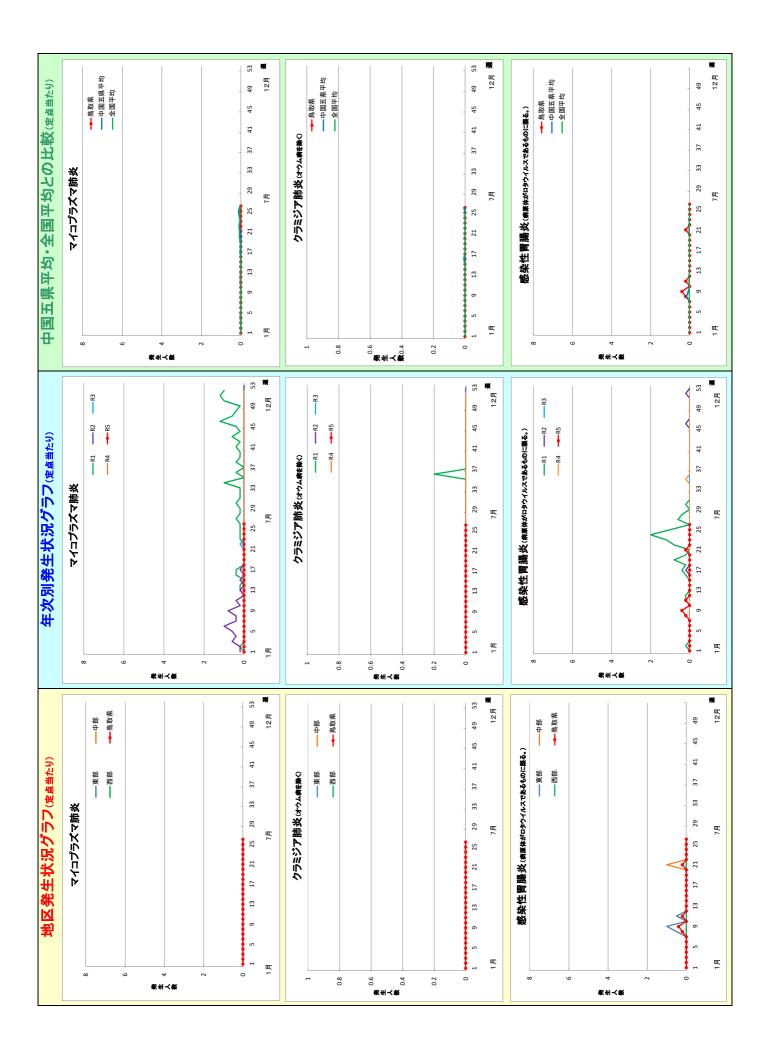


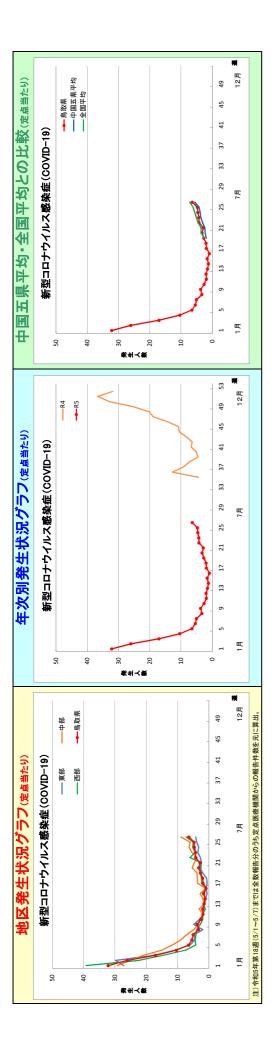








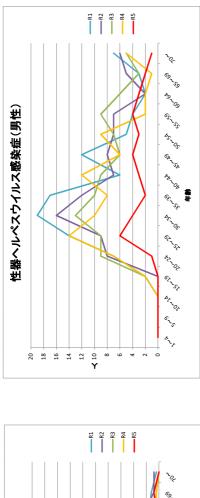


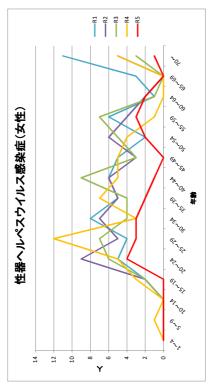


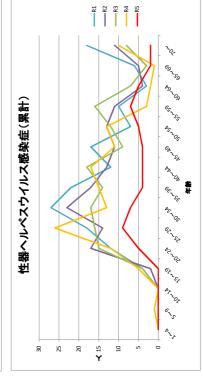
	į	100%	200	127%	01%	200%		採	, T	Ţ	%06	%89 %89	80%	100%	125%	1			
計比率	- init	101%			97% 11			→ 対前年6日末竪計 H 率	-74 18.66	njina				130%					# T Z E E E E E E E E E E E E E E E E E E
対前年累計比率		96% 10		120% 17				在6日末	* Co+	女				83% 13					
1X	ш/							存	i i	ш(29 8	5 200%	ļ			サ
±	ψiα			8 8						11111	_				8 0		É		4
1~12月計	¥	85	12	7	38	4 0		# # #	E .	¥	33	21	7	26	3		(西本) 山坂僧植井		R2年 R3年 R 奉者報告数(年次別) 女 男 女 3%症 / 火生コンジローマ
1	男	167	26	67	64	6				用	79	33	22	30	2		福士	() ()	# 22 # # * * * * * * * * * * * * * * * *
m.	. (6 0	0 0		3	0 0			L	<u>+</u>		1					-	•	
12月	男女	0 0	v C			0 0		10日	F	男女		1		+	H				20 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 0
ш	二	1 26		-	3	0 0			L	<u>+</u>		1							人
11月	男女	15		1 6				=======================================	ľ	男女		+	+		H				
Е	ıliıcz	4 14		0 0	4 8			П	L	1									Υ
10月	Þ	0 4	0 0	9 4	4			101	F	男女				+					R88 488
	1,112	6 27		- 80	5 8				ŀ	† 							;	(開業)	R44年 R55年 R55年 R55年 R55年 R55年 R55年 R55年
9月	₩	2 0			က			σ	ŀ	男女		1	+	+				火半コンシロート(杵別)	45g 中
	- Inc	9 57	0 4	6	2 8	0 0			Ļ	 								アンコンジ	出
8月	¥		0 %	9		0 0		α	ı	男女		-	+	+				₩	R H # H # H # H # H # H # H # H # H # H
	ilina 1	120		12	4				Ļ	 				İ					88 A 40 B 未報告数 (年次別) 女 男 男 女 男 女 タ
7月	男女	11 4		1 0		2 0		7.8	ŀ	男女									本 大 本 (株)
	盂	24		- ო	15					ijii.L	_		0 1	, _	7 -				
6月	男女	17			12 3	0 0		Œ	H	¥		9	- с	3 4				≘	## ##
	古る	5 5	<u>†</u> «	2	7	1 0				<u>+</u>	19	7	4 C	16	- C			前(体別)	
5月	月女	140	7 6	2 0	4	0 0		III.	5	月女	12 7	2 7	4 a	9 6	0 0			ス感染	15 R44 16 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6
	ш,	5 £	- °	0 00	7	1 0				<u>+</u>	58	15	ه ه	0 6	0 0			性器ヘルペスウイルス感染	# # # Y
4月	¥	8 7	7 0	- 2				4	F .	月女		9 7		4 5	0 0			アペメ	R2#
	計	<u>က</u> ငု	2 0	12	11	1 0				井		9 ,		- 8	- 0	数です		存器~	# R R R R R R R R R R R R R R R R R R R
3月	3 A	/ 9	1 0	2 0	5 6			EI 65	5	女		4 2	0 0	4 4	0 0	報告			0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
	計	500	2 0	1 E	11	0 0				計	20	۰ ب	- 0	2 2	- 0	計患者			・
2月	¥ '	13 /		- O	7 4	0 0		B 6		¥		9 0	- 0	0 4	- 0	869			Lr mb
		50	- c	ာက	2			-		計男	15	7	4 u	110	0 0	関から			# S # A 女 # T # A 女 # A A 女 # A A A A
1月	44	- 1	4 C		3				H	¥		2 2	- r	- 2	0 0	医療機	9		# # # # # # # # # # # # # # # # # # #
)	11	ľ	1.4						爭	10	1	- 4	+		定点图	1	米件	NG A
					感染症	惧								氢感染症	崇	※各年毎に1月から12月の定点医療機関からの累計患者報告数です。	ו	性器クラミジア 感染症(性別)	1年 R2年 R3年 R4年 R5年 本
柘		圧器クレミンア 熨米 消	大学大学		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ニシリン耐性肺炎球菌感染症 剤耐性緑膿菌感染症			五		101	性器ヘルペスウイルス感染症がキーシェニ		** 国際米油メチンリン耐性黄色ブドウ球菌感	ペニシリン耐性肺炎球菌 感染症 薬剤耐性緑膿 菌感染症	₩51		番クプ	R2年本文 単一 本文 本文 単一 本文 本文 単一 本文
东	1 1 1	ア駒米首	17/1/2		生黄色ブ	ペニシリン耐性肺炎球 薬剤耐性緑膿菌感染症			疾病		ア感染症	パウイル	>	生黄色ブ	ペニシリン耐性肺炎球菌 薬剤耐性緑膿菌感染症	[二]	4	Ħ	4 世
75	,	۲ را در ا	日台・アンプト	※ ボール	で撃	ン計性機器			***	ľ	, ,	在器 ヘルペス・キー・ジェー	를 다	料型が	で影響	年毎			45 440 335 30 00 00
	1	圧縮クル	ďŕ	松	Ξ,	ツ 型	令和5年			Į.	7	زاج	1 1	$\tilde{\epsilon}$	2)[空	,.h-			o 52 20 30 Y

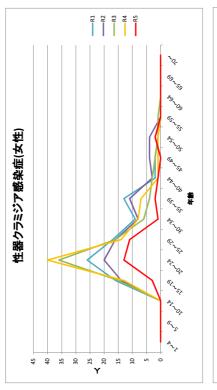
性感染症 年次別・年齢別・男女別累計グラフ

性器クラミジア感染症(男性)





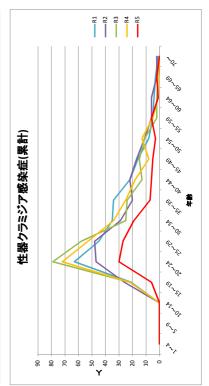




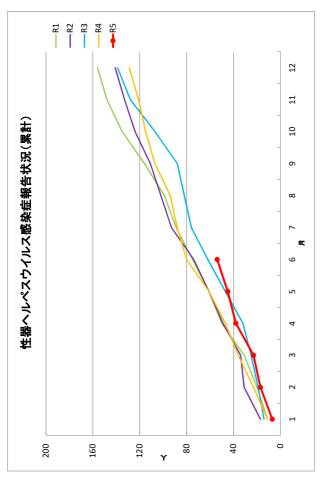
62,52

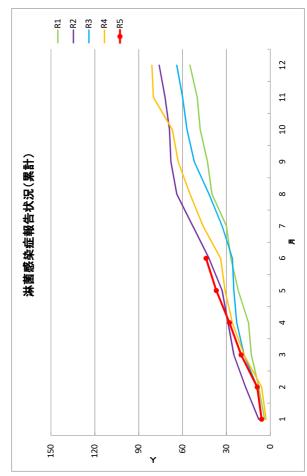
#thop

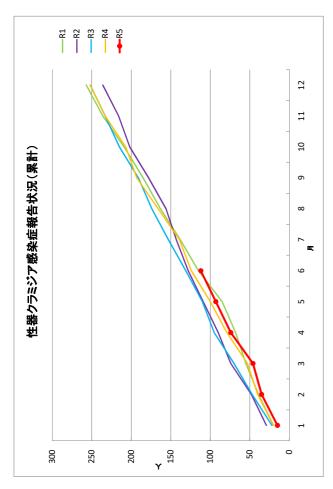
هرړ

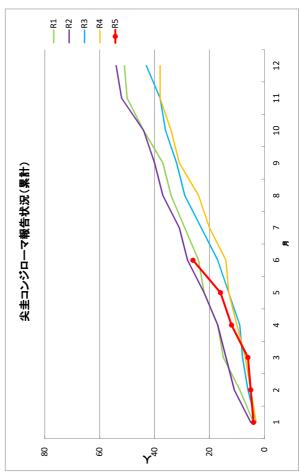


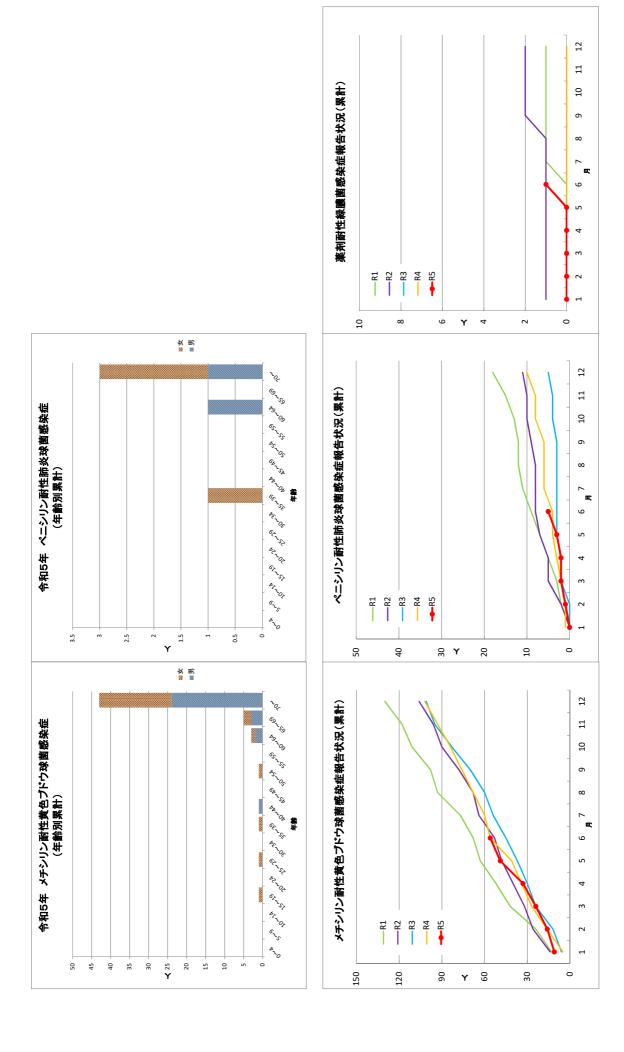
R3 R3 R5 R5 R5 R5 R5 R1 R2 R3 R5 R5 R3 R4 R5 R5 R6 淋菌感染症(累計) 淋菌感染症(男性) 淋菌感染症(女性) The Contract of the Contract o Or Vie Er Sp Se vog 65 A SE 82752 # Loga OZ VST 性感染症 年次別・年齢別・男女別累計グラフ ورد ∞ **Y** 14 - 12 - 10 - 10 m Y 7 R3 R3 R5 R5 R5 火圭コンジローマ(男性) 尖圭コンジローマ(女性) 火圭コンジローマ(累計) O. J.S. Eros. 62₀52 هرړ 12 10 4











鳥取県における感染症発生状況(全数報告分・令和5年)

令和5年6月30日 現在 ※()は前年数値

(1)2類感染症

疾 病 名	1	月	2	月	3	В	4	П	5	П	6	月	7	月	8	П	9	П	10	П	11	П	10	2月		計	
扶 抦 石		7	4	7	י	7	4	7	5	7	O	7	,	7	0	7	מ	7	1	л	- ' '	7	12	.71	6月8	寺点	年間
急性灰白髄炎																									0	(0)	(0)
結核	1	(8)	2	(11)	5	(3)	2	(5)	5	(4)	2	(6)		(1)		(3)		(5)		(6)		(2)		(3)	17	(37)	(57)
潜在性結核 ※再掲		(2)		(5)	2	(2)		(1)	1					(1)		(3)		(1)		(2)				(1)	3	(10)	(18)
疑似症患者 ※再掲																									0	(0)	(0)
ジフテリア																									0	(0)	(0)
重症急性呼吸器症候群																									0	(0)	(0)
中東呼吸器症候群																									0	(0)	(0)
鳥インフルエンザ(H5N1)																									0	(0)	(0)
鳥インフルエンザ(H7N9)																									0	(0)	(0)

(2)3類感染症

疾 病 名	1月	2月	,	3	П	4	П	_	月	6	月	7	月	8	П	9	П	10,	П	11	П	12			計	
疾 病 石	Τ.	211	1	3	Я	4	Я	5	л	0	Я	/	Я	0	л	ຶ່ນ	н	10.	ד	1 1	Т	- 2	Н	6月日	時点	年間
コレラ																								0	(0)	(0)
疑似症 ※再掲																				<u>-</u>				0	(0)	(0)
細菌性赤痢																				i				0	(0)	(0)
腸管出血性大腸菌感染症			(2)							1	(1)		(2)		(3)					ĺ	(3)		(3)	1	(3)	(14)
腸チフス																								0	(0)	(0)
パラチフス		- 1							1									1						0	(0)	(0)

(3)4類感染症

+ + 5		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_		_	_	_		_		_						計	
疾 病 名	1	月	2	月	3	月	4	月	5	月	6	月	/	月	8	月	9	月	10	月	11	月	12	2月	6月日	時点	年間
マラリア																				(1)					0	(0)	(1)
E型肝炎																									0	(0)	(0)
A型肝炎																									0	(0)	(0)
つつが虫病		(1)					1			(1)															1	(2)	(2)
日本紅斑熱								(1)	1			(3)						(2)		(2)		(1)			1	(4)	(9)
重症熱性血小板減少症候群					1													(1)							1	(0)	(1)
レジオネラ症	1			(2)		(1)	1		2	(2)	2	(1)				(3)		(3)		(1)					6	(6)	(13)
レプトスピラ症																									0	(0)	(0)
デング熱											1														1	(0)	(0)
チクングニア熱																									0	(0)	(0)

(4)5類感染症

		_ 1		_		_		_ 1		_		_		_		_ 1		_		_		_ 1		_ 1		計	
疾 病 名	1.	月	2	月	3	月	4.	月	5	月	6	月	7	月	8	月	9	月	10)月	11	月	12	2月	6月日		年間
アメーバ赤痢					1					(1)	1														2	(1)	(1)
ウイルス性肝炎(E型・A型肝 炎を除く)							1																		1	(0)	(0)
急性脳炎(ウエストナイル脳 炎及び日本脳炎等を除く)		(1)		(1)					2			(1)													2	(3)	(3)
クリプトスポリジウム症			1																						1	(0)	(0)
クロイツフェルト・ヤコブ病																									0	(0)	(0)
劇症型溶血性レンサ球菌感 染症			1								1	(1)		(1)						(1)					2	(1)	(3)
後天性免疫不全症候群					2				1															(1)	3	(0)	(1)
無症候性キャリア ※再掲					1				1																2	(0)	(0)
AIDS ※再掲					1																				1	(0)	(0)
侵襲性インフルエンザ菌感染 症																				(1)		(1)		(1)	0	(0)	(3)
侵襲性髄膜炎菌感染症																									0	(0)	(0)
侵襲性肺炎球菌感染症	1	(1)	1		1	(1)		(2)			2	(1)				(2)		(1)		(1)		(1)			5	(5)	(10)
水痘(入院例に限る。)								(1)																	0	(1)	(1)
梅毒	1		6	(3)	1	(1)	4	(3)	3	(1)	4			(3)				(1)				(2)		(1)	19	(8)	(15)
播種性クリプトコックス症					2							(1)										(1)			2	(1)	(2)
破傷風																									0	(0)	(0)
薬剤耐性アシネトバクター感 染症																									0	(0)	(0)
カルバペネム耐性腸内細菌 感染症			2		1			(1)		(1)												(1)			3	(2)	(3)
ジアルジア症						(1)																			0	(1)	(1)
百日咳							1		1	(1)	1			(1)						(1)					3	(1)	(3)
麻しん											1														1	(0)	(0)
風しん																									0	(0)	(0)

(5)新型コロナウイルス感染症(5/8以降定点把握)

佐 佳 夕	1 FI	2 П	2 П	4 FI	5月(7日	6 Fl	7 FI	8月	9月	10 F	11 B	12月	計	
扶 柄 右	תי	Σ	37	47	まで)	ОЯ	7 75	ол	эд	ТОЯ	תוו	127	6月時点	年間
新型コロナウイルス感染症	22,907 (2063)	4,687 (3097)	2,336 (2588)	1,483 (2912)	464 (2877)	(1440)	(12396)	(25646)	(8376)	(5882)	(13300)	(29852)	31,877 (13537)	(110429)

腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

① 月別件数

区分	} 1月 2月		П	3月		4月		5月		6月		7	月	8	Я	9月		10月		11月		12月		計		
	١.	7		Т	3	л	4	7	5	7	O.	л	/	7	0	л	9	л	10	תי		л	12	-7-	6月時点	年間
令和5年											1														1 (0)	1 (0)
令和4年			2	(2)							1		2		3						3	(1)	3		0 (0)	14 (3)
令和3年	1				3	(2)	1	(1)	2	(1)	2	(1)	1	(1)											1 (0)	10 (6)
令和2年					1				2	(1)	7	(1)	2		3	(2)	7	(4)	3	(1)			1		0 (0)	26 (9)
令和元年			1		1				6	(1)	1		2		4	(1)			3	(2)	4		2	(2)	0 (0)	24 (6)
平成30年									3		1		4	(2)	9		4		1						0 (0)	22 (2)
平成29年	1	(1)					1		1	(1)	7	(3)	5	(2)	1						4	(3)	1	(1)	1 (1)	21 (11)
平成28年											5	(4)	3	(1)	6	(1)	1						1	(1)	0 (0)	16 (7)
平成27年											3	(2)	33	(23)	12	(7)	10	(6)	1	(1)	1				0 (0)	60 (39)
平成26年											7	(4)	1		1		1		5	(3)					0 (0)	15 (7)
平成25年			1	(1)					1				6		7	(3)	4	(1)	7	(2)					0 (0)	26 (7)
平成24年											2		1		5	(1)			6	(2)			1		0 (0)	15 (3)
平成23年							1		5	(2)	3	(2)			2	(1)	3	(1)	4	(2)	1		1		0 (0)	20 (8)

② 血清型別件数

区分	С	8	0	26	0	29	0	91	01	03	0	119	0	11	0	121	0	25	0	128	01	45	01	46	01	57	型	下明	Ē-	t
令和5年																									1				1	(0)
令和4年									3														2	(2)	8		1	(1)	14	(3)
令和3年									4	(2)													1	(1)	3	(1)	2	(2)	10	(6)
令和2年	1		4	(2)	1				4	(2)			3	(1)			1	(1)	1				1	(1)	7		3	(2)	26	(9)
令和元年									3	(1)			4	(1)						į					15	(2)	2	(2)	24	(6)
平成30年			2						3												1				16	(2)			22	(2)
平成29年			1						2	(1)			4	(3)									1	(1)	10	(3)	3	(3)	21	(11)
平成28年			1	(1)																į					14	(5)	1	(1)	16	(7)
平成27年			40	(28)			1		4	(2)			1										1	(1)	9	(4)	4	(4)	60	(39)
平成26年			7	(4)									5	(3)						į					3				15	(7)
平成25年			3	(1)											1					į					21	(5)	1	(1)	26	(7)
平成24年																									15	(3)			15	(3)
平成23年			9	(4)					2	(1)															7	(2)	2	(1)	20	(8)

③ 年齢別件数

区分	~4	1歳	5 · 9 j		10 14	~ 歳		~ 歳	20 29	~ 歳	30 39		40 49		50 59			~ 歳	70 79		80 以	歳 上	計	ŀ
令和5年							1																1	(0)
令和4年	5		1		2		1		1		2	(1)							2	(2)			14	(3)
令和3年	1				1	(1)			1	(1)					1	(1)	1	(1)	3	(2)	2		10	(6)
令和2年	7		2		2		2		1	(1)	4	(4)	3	(1)	3	(3)					2		26	(9)
令和元年	9	(2)	2						4	(2)	2				1	(1)	3	(1)	3				24	(6)
平成30年	2		2						10	(1)	3	(1)	1		2		1				1		22	(2)
平成29年	3	(1)	1		2	(1)	2	(1)			2	(2)	2	(2)	4	(3)	4	(1)			1		21	(11)
平成28年	4		4	(3)			1		2	(1)	3	(2)	1	(1)							1		16	(7)
平成27年	22	(13)	18	(12)	2	(1)	2	(2)	4	(4)	6	(3)	1	(1)	3	(2)					2	(1)	60	(39)
平成26年	6	(1)	3	(1)							2	(2)	2	(2)	1				1	(1)			15	(7)
平成25年	6		2		3	(1)	1		3	(1)	1		2	(1)	1	(1)	2	(1)	3	(1)	2	(1)	26	(7)
平成24年	3		3	(1)	3		1		2		2	(2)					1						15	(3)
平成23年	4	(1)	5						3	(1)	3	(2)			1	(1)	2	(2)	1		1	(1)	20	(8)
平成22年	6		4	(3)	1		2		3		2	(2)	1	(1)	1	(1)			1				21	(7)

④ 地区別件数

区分	東部	地区	中部	地区	西部	地区	計			
令和5年					1		1	(0)		
令和4年	5	(1)	6		3	(2)	14	(3)		
令和3年	4	(2)	3	(2)	3	(2)	10	(6)		
令和2年	3		15	(5)	8	(4)	26	(9)		
令和元年	6	(2)	14	(3)	4	(1)	24	(6)		
平成30年	7		5		10	(2)	22	(2)		
平成29年	1		8	(4)	12	(7)	21	(11)		
平成28年	2	(1)	12	(5)	2	(1)	16	(7)		
平成27年	4	(4)	45	(31)	11	(4)	60	(39)		
平成26年	1		8	(4)	6	(3)	15	(7)		
平成25年	4	(1)	9	(3)	13	(3)	26	(7)		
平成24年	7	(2)	1		7	(1)	15	(3)		
平成23年			2	(1)	18	(7)	20	(8)		

鳥取県病原微生物検出情報

(令和5年6月検出分: 検体採取 令和5年5月~6月)

令和5年7月14日 鳥取県衛生環境研究所

1 感染性胃腸炎

臨床診断名が感染性胃腸炎の検体4件について、検査を行ったところ、ノロウイルス1件、サポウイルス2件、A群ロタウイルス1件、C群ロタウイルス1件、アデノウイルス2件、アストロウイルス3件、エンテロウイルス3件が検出された。(詳細は表1のとおり)

検出されたアデノウイルスのうちの1件は5型(C種)であった。C種は扁桃に持続感染し、小児の 糞便中に間欠的に排出されることが知られており、検出されたウイルスと感染性胃腸炎との因果関係は はっきりしなかった。また、エンテロウイルスのうち2件はコクサッキーA2型であったが、コクサッキー A群はヘルパンギーナの原因ウイルスとして知られており、エンテロウイルス感染としての性格上、 回復後にも2~4週間の長期にわたり便からウイルスが検出されることがある。現在ヘルパンギーナが 流行していることから、ウイルスが感染性胃腸炎とは無関係に検出された可能性も考えられた。

4 検体のうち3 検体から複数のウイルスが検出され、全てのウイルスについて感染性胃腸炎と因果関係ははっきりしないものの、混合感染による胃腸炎の可能性が示唆された。

検体番号	検体採取 時期	ノロ ウイルス	サポ ウイルス	A群ロタ ウイルス	C群ロタ ウイルス	アデノ ウイルス	アストロ ウイルス	エンテロ ウイルス
230011	5月中旬	(-)	検出 (Ct値27)	(-)	(-)	(-)	検出 (Ct値40)	(-)
230012	5月中旬	検出 (Ct値28) GⅡ.4	(-)	(-)	(-)	検出 (Ct値41) 型不明	検出 (Ct値17)	検出 (Ct値28) コクサッキーA2型
230013	5月中旬	(-)	検出 (Ct値27)	検出 (Ct値37)	検出 (Ct値26)	検出 (Ct値23) 5型	検出 (Ct値27)	検出 (Ct値28) コクサッキーA2型
230014	5月下旬	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	検出 (Ct値26) コクサッキーB5型
検出	出計	1件	2件	1件	1件	2件	3件	3件

表 1 感染性胃腸炎検査状況

(-):未検出

※Ct 値が 20 未満、20 以上 30 未満、30 以上の 3 区分で色分け (Ct 値が低いものが濃色) をした。

2 流行性角結膜炎

臨床診断名が流行性角結膜炎の検体1件(検体採取5月上旬(検体番号230009))について、アデノウイルスの検査を実施したところ、アデノウイルス54型が検出された。

3 ヘルパンギーナ

臨床診断名がヘルパンギーナの検体1件(検体採取6月上旬(検体番号230010))について、エンテロウイルスの検査を実施したところ、コクサッキーB5型が検出された。

月別ウイルス等分離・検出状況(令和5年6月)

令和5年7月14日現在

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 計 エンテロウイルス 型不明			令和5年/月14日期 令和5年												1001
コクサッキーA 2型 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	ウイ		1月	2月	3月	4月	5月		_		9月	10月	11月	12月	計
コクサッキーA 4型 コクサッキーA 6型 コクサッキーA 16型 コクサッキーB 5型 エコー 6型 エコー 18型 エコー 18型 エコー 18型 エフーロルス Aが型 その他のエンテロウイルス ライ/ インフルエンザAH3型 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型ビクトリア系統 インアルコンザB型ビクトリア系統 インアルコンザAH3型 インアルコンザAH3型 インアルコンザストコンザストコンドの他のエンテロウイルス ローロー エートロー アデノ 3型 アデノ 4型 アデノ 5型 アデノ 4型 アデノ 5型 アデノ 5型 アデノ 6型 アデノ 6型 アデノ 64型 アデー 74型 アデー		エンテロウイルス 型不明													0
コクサッキーA 5型 コクサッキーA 10型 コクサッキーB 5型 コー 11型 コー 6型 エコー 11型 エコー 18型 エフー 11型 エフー 18型 エンテロウイルス A71型 その他のエンテロウイルス ライ/ インフルエンザAH3型 インフルエンザB型ビアリア系統 インフルエンザB型ビアリア系統 インフルエンザB型は形系統 ADプルス R RS-B A群中タ アストロ フロ GI型 フロ GI型 フロ GI型 アデノ 2型 アデノ 3型 アデノ 5型 アデノ 5型 アデノ 5型 アデノ 5型 フー バルボライルス 11 フロ CI スープアフ 2型 アデノ 5型 アデノ 5型 アデノ 5型 アデノ 5型 アデノ 5型 アデノ 50型 スーパペス 3 ヘルペス 3 ヘルペス 5 ヘルペス 7 バルボウイルスB19 A群レンサ球菌		コクサッキーA 2型					2								2
コクサッキーA 6型 コクサッキーB 6型 コクサッキーB 6型 コクサッキーB 6型 コー 5型 エコー 5型 エコー 11型 エコー 18型 エンテロウイルス A71型 その他のエンテロウイルス ライノ インフルエンザAH3型 インフルエンザB型ビグトリア系統 インフルエンザB型ビグトリア系統 インフルエンザB型山形系統 ムンブス R RS-A RS-B A群ロタ アストロ ノ ロ GI型 フー GI型 フー GI型 アデノ 2型 アデノ 3型 アデノ 4型 アデノ 5型 アデノ 64型 アデー 64		コクサッキーA 4型													0
コクサッキーA 10型 コクサッキーA 16型 コクサッキーB 5型 コー 1 1 1 2 2 コー 5型 コー 6型 コー 11型 コー 11型 エコー 18型 エンテロウイルス A71型 その他のエンテロウイルス ライ/ インフルエンザAH3型 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		コクサッキーA 5型													0
コクサッキーA 16型 コクサッキーB 5型 コー 1 1 1 2 2 コー 5型 コー 11型 コー 18型 コー 18型 コー 11型 コー 18型 コー 11型 コー 18型 コー 11型 コー 18型 コンテロウイルス A71型 その他のエンテロウイルス ライノ マフルエンザAH3型 マフルエンザAH3型 マフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型ビアトリア系統 フラルコ ファストロ コー ロー		コクサッキーA 6型													0
ン コクサッキーA 10型	_	コクサッキーA 10型													0
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		コクサッキーA 16型													0
エコー 5型 エコー 11型 エコー 18型 エンテロウイルス A71型 その他のエンテロウイルス ライノ インフルエンザAH3型 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型山形系統 ムンブス R RS-A RS-B A群ロタ C群ロタ フストロ ノロ GI型 フー 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	テ	コクサッキーB 5型					1	1							2
エコー 11型 エコー 18型 エンテロウイルス A71型 その他のエンテロウイルス ライ/ インルエンザAH3型 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	П	エコー 5型													0
エコー 18型 エンテロウイルス A71型 その他のエンテロウイルス ライノ インフルエンザAH3型 インフルエンザAH13型 インフルエンザB型ピクトリア系統 インフルエンザB型ピクトリア系統 インフルエンザB型ピクトリア系統 インフルエンザB型出形系統 ムンブス R RS-A RS-B A群ロタ C群ロタ アストロ ノ 「G I 型 ノロ GI 型 フロ GI 型 アデノ 1型 アデノ 1型 アデノ 2型 アデノ 4型 アデノ 5型 アデノ 4型 アデノ 5型 アデノ 6型 アデノ 5型 アデノ 50型 アデノ 50型 アデノ 64型 ヘルペス 5 ヘルペス 7 パルボウイルスB19 A群レンサ球菌		エコー 6型													0
エンテロウイルス A71型 その他のエンテロウイルス ライ/ インフルエンザA(H1N1)pdmO9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		エコー 11型													0
エンテロウイルス A71型 その他のエンテロウイルス ライ/ インフルエンザA(H1N1)pdmO9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		エコー 18型													0
その他のエンテロウイルス ライ/ インフルエンザA(H1N1)pdmO9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		エンテロウイルス A71型													0
ライノ インフルエンザA(H1N1)pdm09 1 インフルエンザA(H1N1)pdm09 1 インフルエンザB型ビクトリア系統 () インフルエンザB型山形系統 () ムンブス () RS-B () A群ロタ 1 C牌ロタ 1 アストロ 3 J の GI型 () プロ GI型 () サポ 2 アデノ 型本の明 () アデノ 3型 () アデノ 4型 () アデノ 5型 () アデノ 5型 () アデノ 54型 () アデノ 54型 () アデノ 64型 () アデノ 6															0
インフルエンザAH3型 インフルエンザAH1N1)pm09 インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型山形系統 ムンブス R RS-A RS-B A群ロタ C群ロタ アストロ ノ ロ GI型 リロ Jロ GI型 サポポ ス 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2															0
プリー・フルエンザB型ピクトリア系統 インフルエンザB型山形系統 ムンブス R RS-A RS-B A群ロタ C群ロタ アストロ フロ GI型 プロ GI型 プロ GI型 プロ GI型 プロ Ju	1	1													0
サンザ インフルエンザB型ビクトリア系統 インフルエンザB型山形系統 ムンプス R RS-A RS-B A群ロタ C群ロタ アストロ プロ GI型 プロ GI型 プロ GI型 サポ アデノ 型不明 アデノ 1型 アデノ 2型 アデノ 2型 アデノ 3型 アデノ 4型 アデノ 5型 アデノ 7型 アデノ 8型 アデノ 40/41型 アデノ 54型 アデノ 56型 アデノ 56型 アデノ 64型 ヘルペス 3 ヘルペス 5 ヘルペス 7 パルボウイルスB19 A群レンサ球菌	ン					1									1
プラインフルエンザB型山形系統 (0) Aンプス (1) RS-A (1) RS-B (1) A群ロタ (1) C群ロタ (1) アストロ (1) プロ GI型 (1) プロ J型 (1) プリ 型 (1) プリ J型 (1) <t< td=""><td>ル</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>•</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></t<>	ル					•									0
RS-A RS-B															0
RS-A RS-B		<u>.</u>													0
RS-B	P														0
A群ロタ															0
C群ロタ 1 アストロ 3 J G G I 型 0 J G T 型 3 サポ 2 アデノ 型不明 1 アデノ 1型 0 アデノ 2型 0 アデノ 4型 0 アデノ 5型 1 アデノ 7型 0 アデノ 8型 0 アデノ 54型 0 アデノ 56型 0 アデノ 64型 0 ヘルペス 3 0 ヘルペス 5 0 ヘルペス 7 1 イルボウイルスB19 0 A群レンサ球菌 0							1								1
アストロ 3 4 <td></td> <td>1</td>															1
プロ GI型 3 1 プロ GI型 3 1 サポ 2 アデノ 型不明 1 アデノ 1型 0 アデノ 4型 0 アデノ 5型 1 アデノ 8型 0 アデノ 40/41型 0 アデノ 54型 0 アデノ 64型 0 ヘルペス 3 0 ヘルペス 5 0 ヘルペス 7 1 バルボウイルスB19 0 A群レンサ球菌 0							3								3
プロ GI型 3 1 サポ 2 アデノ 型不明 1 アデノ 1型 0 アデノ 2型 0 アデノ 4型 0 アデノ 5型 1 アデノ 7型 0 アデノ 8型 0 アデノ 40/41型 0 アデノ 54型 1 アデノ 56型 0 アデノ 64型 0 ヘルペス 3 0 ヘルペス 5 0 ヘルペス 7 1 パルボウイルスB19 0 A群レンサ球菌 0	,	ノロ G I 型													0
サポ 2 アデノ 型へ 1 アデノ 1型 0 アデノ 2型 0 アデノ 3型 0 アデノ 5型 1 アデノ 7型 0 アデノ 40/41型 0 アデノ 54型 1 アデノ 56型 0 アデノ 64型 0 ヘルペス 3 0 ヘルペス 5 0 ヘルペス 7 1 イルペス 7 1 イ群レンサ球菌 0						3	1								4
アデノ 型不明 1							2								2
アデノ 1型 0 0 アデノ 2型 0 0 アデノ 3型 0 0 アデノ 4型 1 1 アデノ 5型 1 1 アデノ 8型 0 0 アデノ 54型 1 1 アデノ 56型 1 0 アデノ 64型 0 0 ヘルペス 3 0 0 ヘルペス 5 0 0 ヘルペス 7 1 1 パルボウイルスB19 0 0 A群レンサ球菌 0 0		アデノ 型不明													1
アデノ 2型 () アデノ 3型 () アデノ 4型 () アデノ 5型 () アデノ 7型 () アデノ 8型 () アデノ 54型 () アデノ 56型 () アデノ 64型 () ヘルペス 3 () ヘルペス 5 () ヘルペス 7 () パルボウイルスB19 () A群レンサ球菌 ()															0
アデノ 3型 (0) アデノ 4型 (1) アデノ 5型 (1) アデノ 7型 (1) アデノ 8型 (1) アデノ 54型 (1) アデノ 56型 (1) アデノ 64型 (1) ヘルペス 3 (1) ヘルペス 5 (1) ヘルペス 7 (1) パルボウイルスB19 (1) A群レンサ球菌 (1)															0
アデノ 4型 1 1 1 アデノ 5型 1 1 1 アデノ 7型 0 0 アデノ 8型 1 0 0 アデノ 54型 1 1 1 アデノ 56型 0 0 0 アデノ 64型 0 0 0 ヘルペス 3 0 0 0 ヘルペス 5 0 0 0 ヘルペス 7 1 1 1 バルボウイルスB19 0 0 0 A群レンサ球菌 0 0 0		アデノ 3型													0
アデノ 5型 1 アデノ 7型 0 アデノ 8型 0 アデノ 54型 1 アデノ 56型 0 アデノ 64型 0 ヘルペス 3 0 ヘルペス 5 0 ヘルペス 7 1 パルボウイルスB19 0 A群レンサ球菌 0		アデノ 4型													0
アデノ 7型 C アデノ 8型 C アデノ 54型 1 アデノ 56型 C アデノ 64型 C ヘルペス 3 C ヘルペス 5 C ヘルペス 7 1 パルボウイルスB19 C A群レンサ球菌 C	ア	アデノ 5型					1								1
アデノ 8型 (0) アデノ 40/41型 (1) アデノ 54型 (1) アデノ 56型 (1) アデノ 64型 (1) ヘルペス 3 (1) ヘルペス 5 (1) ヘルペス 7 (1) パルボウイルスB19 (1) A群レンサ球菌 (1)		アデノ 7型													0
アデノ 40/41型 (0) アデノ 54型 (1) アデノ 56型 (0) アデノ 64型 (0) ヘルペス 3 (0) ヘルペス 5 (1) ヘルペス 7 (1) パルボウイルスB19 (1) A群レンサ球菌 (1)															0
アデノ 54型 1 アデノ 56型 C アデノ 64型 C ヘルペス 3 C ヘルペス 5 C ヘルペス 7 1 パルボウイルスB19 C A群レンサ球菌 C															0
アデノ 56型 C アデノ 64型 C ヘルペス 3 C ヘルペス 5 C ヘルペス 7 1 パルボウイルスB19 C A群レンサ球菌 C		アデノ 54型					1								1
アデノ 64型 C ヘルペス 3 C ヘルペス 5 C ヘルペス 7 1 パルボウイルスB19 C A群レンサ球菌 C		アデノ 56型													0
ヘルペス 3 C ヘルペス 5 C ヘルペス 7 1 パルボウイルスB19 C A群レンサ球菌 C		アデノ 64型													0
ヘルペス 5 (0) ヘルペス 7 (1) パルボウイルスB19 (1) A群レンサ球菌 (1)		ļ													0
ヘルペス 7 1 1 パルボウイルスB19 C A群レンサ球菌 C		ヘルペス 5													0
A群レンサ球菌 C		ヘルペス 7				1									1
		パルボウイルスB19													0
黄色ブドウ球菌 1 1		A群レンサ球菌													0
		黄色ブドウ球菌				1									1